

ウィングアスリートクラブ  
クラブ員の皆様へ

マナー向上のお願い

2015年3月1日

会長 渡辺祐矢

(総務担当：伊藤喜一郎)

私たちは、手賀沼遊歩道で練習するにあたり、安全走行の徹底を図ってきました。

今回新たにお願いしたいのは、ランナーとしてのマナー向上、クラブ員としてのマナー向上です。

ウィングはクラブ員150名を超え、また、近隣の大会で入賞者を多数出すなど、より多くの方から注目される存在となってきました。ウィングアスリートクラブが今後も存続・発展していくためには、マナー違反を出さないことが必要と考えます。

下記にマナーの一例を示します。大会ルールや社会常識に適った当たり前のことですので、ご了解いただけたらと思います。下記を含めて、より広くマナー向上に留意していただくようよろしくお願いいたします。

1. ランナーとしてのマナー向上 (例)

- (ア) 代理出走しない
- (イ) スタート位置は、大会の決まりに従う
- (ウ) “トイレ” はトイレで
- (エ) たん・つばを吐かない

上記 (ウ) (エ)、大会だけでなく、練習でも同じです。

2. クラブ内でのコミュニケーションマナー向上 (例)

- (ア) 相手に不快感を与えるような話題や表現はやめましょう
- (イ) 相手に不快感を与えるような働きかけ方はしない

3. TPO をわきまえた行動を

- (ア) 手賀沼は陸上競技場とは違います。陸上競技場内では許されることでも、手賀沼では“ちょっと・・・”と思われる恐れがあります。例えば、真夏の上半身裸での行動（もちろん男性の場合）。（この辺りは、人によって判断に差が出るとは思いますが。）